滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人幷無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減 每張四百文

Rates for Advertisement ...
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

一長期連掲減價面議
發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社 (電話二九番)

紫布元百六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
市共上車三十餘輛
錢車共來七十餘輛
元寶六吊九百至六吊八百

一連紙 一連 一圓
一フールスカツプ全 四圓
一中判洋紙全 二圓
一半紙野紙百枚 二十錢
一卷紙四十枚綴 十四錢

一椅子 一圓五十錢以上四圓五十錢
一寶笥 三十圓以上三十五圓
一卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛 六圓以上十二圓
一廚房用戸棚 七圓五十錢以上十圓

一長火鉢 八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一宣德火鉢 一對 六圓以上九圓

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

本支店出張所
橫濱 神戸 東京 長崎 大阪
倫勤 里昂 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺
電話 十番 支配人室
　　 百八番 事務室

橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
滊船出帆廣告
竹島丸 六月十五日 太沽、芝罘、長崎、門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口 代理店 旗昌洋行 (電話二六番)

移轉廣告
今般左之處ニ移轉ス
海岸東稅關西
松茂洋行
電話(五二)(五七)

新荷着
朝日ビール、スペシヤルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部 (電話五二番)

大阪商船株式會社
滊船出帆廣告
潮州丸 六月十六日門司行乘客謝絶
盛航丸 十九日入港
代理店 ブツレユ兄弟商會
東營口公園地横
遠來洋行 (電話二十三番)

宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿綠布荷花標布東洋緞子紋緞子布手巾花巾洋磨火柴鐵表等類價値格外克己並且貨眞價實以致敝行名[illegible]日增[illegible]並運輸營業以便[illegible]有[illegible]待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商垂[illegible]其誠[illegible]順局勝榮幸之至
總司理人 田中糖之助謹白
開設老爺閣街同盛棧院內
電話(店一八三番 住所五五番)

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二隻棧房地方寬大凡船輪船裝卸貨物極爲利便國貯油餅豆米麥更爲合宜兼置有輪船一隻名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人 葉亮卿謹白

東永茂
機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚恐遐邇知之
正理事 楊玉田 副理事 金德魁
設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南暨乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號
保裝運各幫火輪船生意兼賣各樣洋什貨種石等此佈
營口西大廟街路北暨乙第十三號

九三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襯子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸
九三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許採運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠販售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請駕本行面議
西北街 東櫃(電話九十五番)
西義順棧內 西櫃(電話九十八番)

代代木烟公司
本行專售 日本官造紙烟 星象牌(斯達)櫻花牌(挖利)百合花牌(利利)均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌(隆沽來福)清香撲鼻佳美適口而價値極廉 諸君欲請可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠軍餉貨物凡客商有運之貨皐交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙 貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設 營口南永世街北斗洋行
西 營口西北街壩子胡同內

S.P.
糸平公司
本舖在日本開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下各色絨毯各式被面東洋布疋各種縮布毛布一切織物概行發賣並特約販賣朝日皮酒價尤廉減特此廣告
營口元神廟街南邊西側 (電話一百九十二号)

三井
電話 第六十六號 第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地(青堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
(電話百二十八号)

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行
電話 第六十六號 第九十一號

鐵道遼河裕和盛運輸局 (電話八十一號)
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年幷店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟並代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎
謹啓

銃砲火藥販賣業
本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
營口元神廟街第十號
官許商 武田洋行

煉瓦及雜貨
右多數貯藏罷在候間多少に不拘御用命被成下度尚多數御入用の節は特に御相談可申上候
營口元神廟街十號
東海洋行
主任 針生安次郎
張貴良

關東玻璃公司
本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉
光顧者請至營口永世街
第五號 門牌便是

縄叺莚販賣廣告
精々強勉仕候間不拘多少御注文奉願候尚ほ當地にて御入用之御方は南永世街三十七番地岩村眞鐵方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京 門倉 出張所

丸重洋行
貨物運輸
啓者 本行前在營口臺賣雜貨已有年今經關東總督府之特准開辦東清鐵路運貨不論貨種多少以安全迅速誠實廉値籌貨主之利便爲旨 如蒙中外士商光顧請來營口西北街本洋行或牛家屯火車站構內分莊面議不悞
電話 營口 拾八番 牛家屯 四拾六番

青堆子
菅野玻璃廠
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口
華盛通轉運行
啓者本行專以代客運送各城貨物格外從廉倘蒙貴商光顧請至本行面議可也各站口皆有分設帳房格外周到不誤主顧現居西水晶宮東頭裕順興內特仰周知
本行總理事人 揚兆豊 敬啓

營口永世街
●森醫院
院長醫學得業士 森嬌
●齒科部
主任齒科醫士 兒島市郎
啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之溢濁面貌爲之失形況疾患罹於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側主爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奥巧技入神齲齒凹窩則須葯去疼痛而後填塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無幾根者則以護模製之座床列植義齒具他或截齒頭以金冠或欲人義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不覺有齒患矣然中國醫界之風潮尚未[illegible]達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懇到其術極巧具價極廉以期普遍救治並[illegible]揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

志岐組
木料棧
材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議願請到本棧

東京電報

●駐清公使任免（六月九日發電）清國駐紮公使交迭に就ては已に世評ありたるか本日愈々前韓國公使林權助氏駐清公使仰付られ前任内田康哉氏罷免となりたり

●滿洲鐵道の資本額 南滿洲鐵道資本額は約一億五千萬圓にして軌條は四呎八インチ式採用決にせりと

●小村大使の出發期 小村大使は七月二十日頃出發すべし

●福島次長等の出發 福島參謀次長は十日山座政務局長は今九日新橋發滿洲に赴く

●デシノ少將の發船 露國デシノ少將米國へ向け昨日發船せり

●英國艦隊の集中 英國支那艦隊司令官ムーア中將は主力を率ゐ今日鹿兒島に向ふ筈

●大島總督歸任延期 大島關東總督の歸任又々延期せり

大連電報

●各大將一行の大連着（六、十一日午前特電）野津、伊東、樺山諸大將の一行四十余名を乘せたる滿洲丸は十日夜無事大連に着し昨十一日早朝滊車にて觀覽の爲金州に赴き今夜歸着の筈なり

倫敦電報

●英太子の御一行（七日發電）英國皇太子並に妃殿下の御一行はマドリッドを御出發あらせられたり西國王陛下は女皇陛下御同伴にて停軍場に見送られ慇懃に送別の辭を述べられたり

●日本將校拜謁 英國皇帝及び皇后陛下はウインゾル宮に於いて日本海軍將校二十名に拜謁仰せ付けられ且つ宮城拜觀の榮を賜へり

●革命運動波及（八日發電）露國に於ける農民の革命運動は迅速に全國中に傳播しつゝ在り殊に西南部に於て甚し彼等は貴族の領地を燒拂ひ軍隊に向つて秩序ある低抵をなせり

●鑵詰の檢査 シカゴ市に於ける肉類鑵詰業者の不正行爲露顯の結果英國陸軍官憲は各兵營及びウールウイツク造船廠に於ける貯藏品の總檢査を勵行しつゝあり

●クラーク氏の辭職 英國下院議員サー、エドワード、クラーク氏は辭職せり

●快速船進水 キユナルド滊船會社のダービン式新造滊船「ランシタニア」號はクライド造船所に於いて無事進水せり噸數三万二千五百速力二十五浬にして現今世界に於ける最大最速の滊船なり

●獨伊不易の交 獨乙皇帝と伊國皇帝との間に親交不易を言ひ現はせる電文交換されたし

●新聞紙の評 獨乙の御用新聞紙は三國同盟の凝固を意味するものとして右電文交換を稱讃しつゝ在りされど民間新聞紙は伊太利の實意を疑へり

●新艦回航（九日發電）日本の新造戰鬪艦鹿島及び香取はポーツマスを發し回航の途に上れり

●ナタルの叛亂波及（六月九日發電）ナタルに於ける叛亂は漸次各地に傳播の狀あり全地に於ては大英國軍隊を使用するに非されば鎭壓の途なかるべしと認めらる

●ヅルランドの白人不安 ヅルランドに於ける白人は一般に不安の念に滿されつゝあり此れ蓋しマツケンジー司令官が餘り深く森林中に長驅し兵士を疲弊せしめつゝあるに歸因すと云ふ

●殖民次官の陳述 英國下院に於ける議事中殖民次官ウイレストン、チヤーチル氏は陳述して曰く南阿に於て支那人の歸國願を提出せるもの僅に十二件に過ぎず之れ一般支那人か歸國の意志なきを示せるものにして現行組織の永續を是とするものなりと同氏は又殖民地に於け選擧權並に勞働党より提出したるエルヂン卿の体給遞減の動議に關する一場の演説をなせり

●海軍大演習の方畧 本日を以て開始さるべき英國海軍大演習の方略は或點に於て日本の模型に法るものにして又陸軍將校若干名を參加せしむべしと

雜報

●滿洲開放と米國 米國の滿洲貿易は近來著るしき發展を爲し日露戰爭のため一時中止の姿を呈したれとも一度植ゑ付けられ根蔕は牢として拔くべからず今や要地の開放を見るに至らば直に勢力を恢復し來るべき形勢あり、最に滿洲博覽會に對しても有力なる故障を持ち込みて各商業會議所の計畫を孤立せしめ近頃は又政府に對し滿洲開放の實行を促し來りたる由なるか今後滿洲に於ける彼れの商策の活動は大に本邦商人の警戒を促すに至るべしといへり

●露國の對韓意向 韓國に對する露國政府の意向なりとして聖彼得堡來報によれは露國は日本の韓國に於ける保護權及び實際上同國に於ける軍事的占領に反對し且つ露國はポーツマウス條約に於て韓國に對する優越權を承認せられたるに拘らず日本は同條約の精神を蹂躙したるものなるを以て露國は列國に對し其不條理を宣言すべく要するに日本は韓國に對して「一歩を進み過ぎたる」の責を免れず實力を以て韓國の占領を遂げたるものなれば其結果重大なる事件を惹起すべきは自然の形勢にして第二次の日露開戰は到底免れざるべく而して其責任は日本に在りといふ

●陸軍の行賞發表期 日露戰役における數十萬人の論功行賞は當局にて晝夜調査に從事中なりしが海軍の分は既に過日來發表せられ陸軍の分も追々整頓したるにつき愈々不日順次發表することゝなりたるよし

●香取鹿島の航程 戰艦鹿島は去二日ポーツマウスに着して先着の香取と合し兩艦とも十日同地發、十五日デブラルター着、十八日同地發、廿六日ポートサイド着、廿八日同地發、廿九日蘇士着、七月七日同地發、十二日亞丁着、十五日同地發、二十四日古倫母着、八月一日同地發、七日新嘉坡着、十七日同地發、廿九日橫須賀着の豫定にて全航程一萬千五百十二浬、航海日數四十九日二時間五分、碇泊日數三十五日、航海速力一時間十節の計算なりと

●露國議員政派別 露國議會員の政黨別左の如し

社會黨民主黨員	十八人
社會革命黨	二人
農民同盟黨員	五十人
無所屬社會主義者	廿人
波蘭民主黨員	三十三人
ヘクラヤ黨員	五人
立憲民主黨員	百四十人
民主改革党員	九人
合計	二百六十五人

以上は政府反對派にして政府側の者は左の如し

右党	八十七人	無所屬農民	百人
合計	百八十七人		

●滿洲土人の武器隱匿 日露交戰の際露人の委棄したる多數の小銃、彈藥は我か軍の凱旋に先たち滿洲人の手中に收められたるもの尠からず戰爭後直に兵器收拾委員を設け是等の調査及、引上に着手したるも彼等は隱匿して容易に之を差出さず尚彼等の手に殘留するもの一萬挺を下らさるべしと

●鐵嶺通信（九日發）

▲邦人昨今の狀況 軍政署の調査に依れは目下當地に居住する日本人は二千人に近しとのことなるも實際は尙より以上の數に上るならんと云ふ何となれは視察と稱して入込み居るものと北方へ赴くべき目的を以て滯在數ケ月に及ぶもの多く是等のものは其屆出を怠り居る無籍者にして其數中々ならんと而して當地に於ける邦人昨今の商況は數ケ月前開放の際を擬る所なけれとも物貨滯積の爲め其價格は大連營口等に比して却りて廉なるは何人も奇とする所なれとも野戰當時各軍隊は酒保等か凱旋に際して殘品を殆んど棄賣したるより新たに內地大連等より着貨ありても特に高價を求むること能はさるものなりと云ふ尚聞く所に依れは冬期の酒類は未た多數賣殘り居りて澤鶴正宗の如きは中には五六圓にて得らるべしと然れとも物價の安直なる割合に比して一般の景況大に宜しく遼陽奉天の比にあらすと云ふ

▲彩票發行の中止 第一回開票後各地方の待ちつゝある當地獎學彩票の賣出に就ては今後暫らく中止すべしと云ふされは其理由を知らさるものは何れも失望して奇異の思を爲しつゝありと

▲居留民の夜警 去る三月末より當地に於ける鼠賊の跳梁は非常にして邦人の各店舖は殆んど其厄難を受けさるものなしとも云ふべき狀態にて今後高粱の生ひ延ひんには本物の馬賊襲來も慮あれはとて居留邦民は夜警局を組織して終夜街上を巡戒し始めたるに昨今是か爲め被害頓に減少したれは當局に於ても之れに對して援護を與ひ居らると云ふ

●奉天だより（五月三十日）野兎生

▲當地の商況は一般に不振にて日本商人は殊に閑散を極め居る樣子に見受けられ候隨ては花柳界の寂寥も一層に有之支那人を顧客とせざる料理屋は誠に憫然の次第に御座候泡く金も追々には泡沫と消えて愈々堅實なる平時の狀態に復歸可致寧ろ天下の慶こと存申候

▲當地は近來流行性感冒に罹るもの續出し爲めに醫師と賣藥屋とは大繁昌に御座候是れを某先生に聞き候に淸人の治療を請ふもの多くは此氣全治受負ひ金幾干なりやと先づ相談を持ちかけ安價なるものについて治療を受くる由にて何處まで拜金癖あるか底なしに御座候序に競爭入札の受負事業と致しては如何と存候呵々

▲淸國人のクチン坊なるは天下の知る所に候へ共斯くの如きは常識外に候されば一度病に冒さるゝや先づ其の低き智識にて已の信ずる賣藥を服し追々病氣の本物となるに及んで醫師の診察を求むる次第なれば愈々受負工事にかゝる時は巳に時遲くれ胃病淋病類は十中の八九漫性ならざるはなく治療甚だ困難なるは云ふ迄もなく容易に全治せざるときは忽ち信用を失し那先生不殺本那と一言にして相場を定められ泣いても笑つても追つ付かぬ仕儀なりとの事に候但し此は智識未開發者の間に往々にして見る弊にてそんじよそこらの同胞の中にも支那人を笑はれぬ連中澤山なるは慨はしき次第に御座候

▲唯だ齒科醫に至つては技術と智識とか簡單にて事足るだけに此の受負事業甚だ容易にて通俗齒科醫先生乃はち齒細工屋にて澤山に候ナンボ齒細工屋とケナシても日本の齒科醫先生は奥山の源水よりも上手なれば嚴めしき齒牙太夫の釘拔と赤土とに比ぶれば雲泥の差あり此許繁昌疑ひなく齒科醫万歲に候此の事實よりして野生はゴロ〳〵書生が半年や一年コツ〳〵他人の齒を叩いて支那に來れば一生涯の扶持にありつき得らるゝ事を保證致候

▲我が南滿洲鐵道が一般運輸を開始してより日淺しとせざる今日沙河停車場の單に換車驛たるに過ぎずして一般運輸事務の取り扱ひをなさゝるは甚た不便を感ずる所に御座候是れには何等の理由あることに候半も素人眼には解し難く候沙河は有名なる古戰場にて同胞の幾百人は此處に犧牲と埋もれ居り候へば旅客は皆な一片の回香を捧げ度きは人情に候へば特に古戰場と云ふ名に於いても開驛し旅客の取扱をなすを適當と存候目下の處にては烟臺にて下車するか蘇牙屯にて下車するにあらざれば此の古戰場に忠魂を弔らふ事さへ適はぬ次第に候情なきはお役人の根性に候

●牛莊領事館管轄區域 最に安東縣及び奉天の二市開放せられて我邦は今や滿洲に三個の領事館を見るに至れるが今當牛莊領事館の管轄區域を聞くに盛京省中復州、蓋平縣、海城縣及び錦州府にして奉天總領事館の管轄區域は盛京省中在牛莊領事館及び在安東縣領事館の管轄地を除ける其他の地方及び吉林、黑龍江兩省の全部之に屬すといふ安東縣領事館管轄區域は嘗て一たび登載を經たれば此に之を省略す

●大坂下の關經由の船舶 大坂及び下の關に於ては此程數名のペスト病發生せしに付右兩地を經由して當港に入港すべき船舶に對しては嚴重の檢疫を施すべき筈なりといふ

●獨逸領事の來任 今回新たに獨乙國より牛莊駐在代理領事を命せられたるドクトル、オメツグル氏は七日來營し八日領事團及び我か軍政署を訪問し着任披露をなしたりと云ふ尙ほ同氏就任の上は勿論從來の名譽領事マンロネル氏に代はるべく領事館設立まではマンロニア、ハウスに在りて執務する筈なりといふ

●一昨夜の出火 一昨十日午前二時營口北老爺街雜貨商鼎和盛趙水如所有の馬糞紙及び梁文臣所有蓆子の中間より出火し折柄夜中の事とて軍政署及び營口消防組は逸早く馳付けたるも巳に火燄の中に取捲かれ如何とも詮術無く焚燒四時間餘に亘り午前六時半漸く鎭火せるが之が爲め遼河南方沿岸道路側に北面せる住宅及び倉庫兼用の家屋（煉瓦造）四棟半を全く烏有に歸し其損害高趙水如及び梁文臣方にて家屋商品とも總計三萬八千圓類燒罹災者福興隆蓆館（半燒）一千七百二十圓にして原因は火氣ある殘灰を屋後に投棄したるもの風により馬糞紙及び蓆子に燃え移りたるならんといふ

●東西南北 死刑の宣告を受けたと噂させらるゝステツセルの罪案中に旅順城開會議に於て四人の開城贊成に對し十七人の反對者ありしに拘らず到頭開城すことに爲つたといふ事がある腰拔の野郞である▲ステツセルが旅順を去るに際し士官共は自已の携帶品すら打捨てゝ行かねばならなかつたのにステツセルは病犬迄携帶せるのみか荷物車四十臺もあつたさうだ嗚呼いふ遣り方で世界の同情を惹き得ると考へて居るステツセルこそ可愛相なものである▲露國議會の黨派別を見ると民黨が二百七十五人政府黨百八十七人である去年は日本から散々にイジめられ今年は人民から散々にイジめらるゝ所であらう▲日本の郵便切手は創設以來八百十二種に及ぶさうなが其中で明治五年九月の廿錢切手は現今一枚千圓の値がするさうだ戰沒紀念繪端書も百年後には何萬圓するだらうと此れ皮肉屋の言である▲近時女學生の服裝が華美に流るゝので服裝一定の説が教育界に起つて來た戰勝の反響は國民を驅つて奢侈に赴かしむ獨り女學生のみで無い▲東京小石川に酒と女と賭博とを絕つて一ケ月九十錢の借家住ひから千五百圓許りの貸屋を有する身代と爲つた者がある滿洲でも此三ツを絕つたら誰れでも多少の金は殘るであらう▲釋雲照律師は九十の頹齡を以て滿洲三界迄巡錫とは壯者も其勇氣に辟易しなければ爲らぬ中江篤介が臨終に凹まされたのを聯想すると此老僧の面影が眼の前にブラ下がつて居るやうにキツイ坊さんであるといふとが知らるゝ

●一往一來

▲雲照律師の出營 軍政署官舍に一泊せられし同師は釋興戒氏其他徒弟一同を隨へ去る九日午前九時半の列車にて大石橋に向ひ出發したるに就き與倉軍政官同夫人瀨川領事三井正金銀行員及本社の來原慶助等同停車場に見送れり

▲小林書記官の出發 來營中なりし法制局書記官小林丑太郎氏は昨日午前出發關內外鐵道に由り北京に赴けるが更らに引返し溝帮子より新民府に出で滿洲の視察に從ふべしといふ

▲德富猪一郎氏 國民新聞主筆德富蘇峰氏は滿洲視察の目的を以て昨日午前旅順より來營直に滿洲ホテルに投宿せり一兩日滯在の筈

汽車時刻

關內外鐵道
上り
營口發前八、一〇　七、〇〇
溝帮子同九、四五　九、〇〇
錦州同后三、四五　二、〇〇
山海關着六、〇〇　八、一〇
山海關發前八、一五　五、〇〇
塘沽同后三、一〇　四、一〇
下り
山海關發前七、〇五　四、四五
錦州同后三、一五　二、〇五
溝帮子同二、四五　四、四〇
營口着四、一五　七、五一
北京發前八、〇〇　六、一五
天津同一一、〇五

東淸鐵道
上り
營口發前六、三五　后九、三五
大石橋着同七、三〇　一〇、三〇
大石橋發前八、〇五　后二、〇五
新民屯發前六、〇〇
溝帮子着同九、五七
下り
大石橋發前八、一五　后二、一五
營口着同九、一〇　三、一〇
大石橋發前七、三五　后一〇、三五
溝帮子發后三、〇〇
新民屯着同六、五七

日本石炭新荷着
多少に係らず御用仰付られ度候
綏定門街（電話百五十七號）

西海洋服店
歐米各國最新流行形
（電話百二十七）

諸鐵工製作
鐵山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
營口綏定門 シツプ商會
喜川鐵工

天氣豫報
營口地方天氣豫報
自五日午後六時至六日午後六時
南の風晴れ後ち曇り

小說

喜劇 世界の滅亡　吹田蘆風

第一幕（上）

桐田星學研究室の場

舞臺上手に寄りて、和洋折衷、二方廻り椽の座敷。其の眞中に圓き卓子ありて、光り輝く洋燈の下に桐田の助師、木村兵吉何か書いて居る。椽にも卓子ありて、上に洋燒望遠鏡、其他星學用の器械あり。此處に理學士桐田禮介望遠鏡にて空を覗て居る。

上手は煉瓦造りの建物とつゞく。庭には飛石、袖垣のほとりに色々の草花亂れ咲く。下手奥は木立をかしく、松の木の傍に石燈籠。

ヴァイオリンの響にて幕開く。

木村「先生、例の奴は見えますか。その素晴しい勢で打飛んで來るといふ――

桐田「あゝ騒々しい、堪らない、何だヮ、今吾儕が一世一代の大發見を做さんとする塲合に、又例の音樂三昧！　呑氣にも程がある。學者の妻はあゝした者ぢやない。おい木村君、君一つ行つて止めさせて吳れ給へ。

木村「然しあれは奧樣の日課で御座いますから、…………

桐田「ねーい、一生の大問題と日課と、何つちが大切だと思ふ。ちよつ、今觀測が非常に困難に陷つたのだ。

木村（不平相に）「へー。ぢや行つて參りますよ。あゝ、令夫人音樂差止委員は、頗有難く出來て居る。（正面の扉を開けて退場。）

桐田「あゝ五月蠅い。何だ、彼の音は。恰で扶摩か締殺される樣ぢや。つッ、齒が浮く。（望遠鏡を見て連りに考へ込む。）

ヴァイオリンの音止みて、木村と共に、桐田妻愛子、扉を開けて登場。

愛子（不興氣に）「良人、今木村さんから聞けば私がヴァイオリンを彈いては不可いんですつて？平素そんな事は仰しやらないのに、今日に限つて、…………一体全体何ういふ理由なんですよ。

桐田夢中になつて、望遠鏡を覗いて居る。

愛子「良人、何うなすつたの？（桐田の背をポンと叩く。）

桐田「あゝ驚愕した。馬鹿な眞似を爲ちや不可んぢやないか。折角分かり掛けたのが、滅茶苦茶になつて仕舞つた、それから、お前は何故斯んな場合に音樂を奏する。騒々しくつて仕樣が無いぢやないか。

愛子「あら彼んな事を云つて、…………毎夕一時間宛ヴァイオリンを彈くのは、私の日課ぢやありませんか。而して良人も大變贊成なすつて、毎日天文臺で乾燥な仕事をして來て、お前の美妙な音樂を聞くと、砂漠で沃地を見出した樣な氣がするつて、仰しやつたんぢやないの。そりや私だつて學校の演奏會で、吉田さんと奏つた時分よりか、腕は下がつてゐましやうけれど、…………

木村（小聲にて）「彼の時だつて新聞ぢや惡るく云はれたのだ。

愛子「何ですつて木村さん、倘一度云つて御覽なさい。

桐田「あゝ、五月蠅い。今はそんな下らない事を聞いて居られる塲合ぢやないのだ。一世一代の、否日本の星學界の名譽に關する…………ウンニャ、世界人類の生命に關する大問題を研究しとるのぢや。（又望遠鏡を覘き始める。）

愛子「世界人類の生命に關する大問題ですつて。眞實に良人は大きな法螺をお吹きなさるよ。良人の學問で散りつ葉一本だつて動かせたら、お慰みだわ。（憤々して退場する。）

木村（後を見送りて。）「彼女遂に濟度すべからずかね。

桐田「ふーん、今日は十五万三千六百「キロメエトル」の距離に及んだわい。――おい木村君、之を三千…………えーと、慧星一時間の速度は…………

木村「三千二百「キロメエトル」ですか。

桐田「うん、それで除して吳れ給へ。

木村（計算して、）「四十八時間です。

桐田「間違ひは無いだらうね。

木村「ゑー、無論

桐田「さうすると凡そ明後日だな、彼の慧星が我が地球に突當つて、世界の人類が皆粉微塵になつて仕舞うのは。慧星が果して地球の軌道を通るや否やは、頗疑問だが、…………なあに、通る方に盖然は有る

投書かご

●奇特の人々　香川縣人現時永世街第九十六號居住矢野利吉、同龍太、西川マサの三名は滿洲駐屯軍諸士に對し聊か慰勞の主旨を以て繪端書二万五千枚を寄贈せんとて豫て其筋に出願中の所此程其許可を得て昨今發運送準備中なりとは誠に奇特の人々なり

▲元神廟街の弓野とか云ふ雜貨屋の主人はナゼあんなに威張るのでしよう客が買物に行つても丸る切りロへの物品を貰ふ樣に劍突を喰はせる、髯がある故に威張つて見たいのでしようか上を見習ふ下とやらで店員一同の不勉強不愛嬌には驚いたアノような事では今に商賣も衰微でしよう（劍突食生）▲遼陽の慈善會は藝者の藝くらべ衣裳くらべ顏くらべだ何れもウムと力瘤を入れ腕に捻をかけしつかり遣るべし相塲の可否は此一擧にありだ（世話燒爺親）▲遼陽の松の湯へ入浴に參り候所十錢の風呂錢はかねて聞及びたる事とて驚かざりしも鷄卵一個五錢とられ候には餘りの事に驚き申候三錢位になされては如何に候哉（新參利原調査員）▲三船寫眞館の美人投票に一等をせしめんと稼であらぬ腰巻をウムとめて居る日本館のお高は東京館の次郎が二百幾十點になつたので大に閉口垂れて居るげな未だ跡十日もあるに今から閉口垂れるような事では一等は愚か五等も六ツケしい事だ宜敷軍濟正にチタルべし（お高黨）▲近頃公園に散歩する人が日に增し多き樣子だが其連中が面白い十中八九はお二人連れ而も對手は大底料理やの猫狐共だ眞逆公園は男女交合の待合所でもあるまい（實見生）▲八八屋の元祖○○洋行へ近頃日本館祇園閣喰ひ荒しの化猫とんぼの裙が出入して居るげな扨ては一と仕事する譯了見なるや（町雀）

●塵埃錄　天民居士

世に空想を書いて獨り嬉しがつてるもの程馬鹿氣た事は少かろう、併し乍ら之を空想をも畫き得ないで無爲に過すの馬鹿氣さに比ぶれば馬鹿氣さ加減が大分違う樣である、吾人が若し百年前に於て百里を隔てゝ對話が出來まいかを想像し五十年前に於て日露戰を生じ滿洲の野に戰爭が起るまいかと首を捻つたなら聞く者は則ち泰山を挾んで北海を越ゆる的馬鹿氣たる空想として嘲たに相違なからう、車夫馬丁が法被の下から華族のお姫樣を戀慕し下宿樓上の書生が破窓から大臣を夢みるが如きは蓋し正札附の窓想である、けれ共斯る今日の馬鹿氣たる空想が焉ぞ知らん明日に於て馬鹿氣ない現實となるの珍しからざるを、シテ見ると空想も時に取ては滿更馬鹿氣て居らぬのみならずなか〳〵面白味があるといふものだ、或者曰く、一口に滿洲經營といふけれ共箸で刺身を狹む樣な容易いものではない租借地でもない委任統治權もない處へ持つて來て人情氣候を異にし經濟の遣り繰り商業取引の方法等異なる眞ん中へ直ちに自家の流儀を施そうとしたところでそうは問屋で卸しはせない況して數多の渡航者は銘々得手勝手な熱を吐いて徒らに蝸牛の角突き合ひをやる樣では丸で黑闇の鉢合せといふものだ僕ならしめば此際一大滿洲經營會社樣のものを組織し素的にエライ者を社長に置いて凡ての主義方針を立てしめ各樞要の地には支店を設けて腕利の掌櫃を配置し手が鳴つたらお誂子ドンが響いたら正午といふ工合に機敏な連絡を保ち且つ苟も滿洲に足を入るゝ邦人は一人と雖も此會社の主義以外に動くことなからしめば啻に鬪打の愚を免るゝのみならず進退の步調一齊に出でしむること宛ら糸を以て人形を繰つる樣なものである云々これ滿洲を以て淺草の花屋敷に見立て人を馬鹿にしたいや人形にした芝居的空想でどうしても鳴物が入らねば大向から聲の掛らぬ狂言である

春風

春の宵狐嫁すてふ火の見る

春の宵理想の戀を語りけり

微吟して磯に出にけり宵の春

廣告

告示

六月四日第七回懸賞捕鼠抽籤執行ノ處其當籤シタル番號左ノ如シ

一、當籤者賞金受領ニ付左ノ通リ心得可シ

一、當籤者ハ六月十四日迄ニ衛生局ニ至リ當籤札ト引替ヘ賞金受領ス可シ若此期限ヲ經過スル片ハ其當籤効力ハ消滅ス

二、當籤金額

一等　銀五十圓　二等　銀拾圓

三等　銀貳圓　四等　銀一圓

左開買鼠拈鬮得彩號目自示之後十四日以內其得彩者各携原領執照往赴衛生局領銀可也若過期未來領銀時將其票爲歸廢棄爲此特示

第七回捕鼠懸賞抽籤當籤番號

一等	五一四二				
二等	四二三九	四五八二	四〇八五	六一六六	二二三一
三等	六三二三	五六五九	六一四六	四四三七	五一二〇
	四三九七	六三三四	四二七六	四二八八	四五五七
	四七三七	五六〇六	五四七〇	四九〇三	三六八一
	五一八三	三九二六	五一二八	六〇八五	四九〇六
	四八五〇	四三四三	三九一六	六〇二九	五九〇五
四等	四一七六	五八六一	三八〇六	六二八〇	六三一七
	四八九五	五〇四九	六一七二	四六五九	五七六〇
	四二五二	四九〇九	三二一五	五六八三	五三九一
	三二四九	四二六三	四二三八	三三二三	四六四〇
	五一七一	五六二五	四三二二	六二五〇	四一八一
	五〇二九	六二五三	六三四二	六一九八	四九二一
	五一五〇	六三一〇	四〇八七	三九四九	三三六六
	五七〇五	四一二二	五二四六	五二五八	四九一二
	五一一〇	四八〇六	四一四六	五〇九三	五九五八
	四七一一	五六三四	一七七九	三七七八	六一一二

備考　右當籤番號ハ懸賞切符右肩ニ5ノ數字記入ノモノ

公告

公衆電話所ヲ六月一日ヨリ左ノ三ケ所ニ於テ開設ス

綏定門電話所（綏定門市街鐵道局內）

第二市場電話所（第二市場市街鐵道局內）

牛家屯電話所（牛家屯市街鐵道局內）

料銀

一通話料銀拾錢　但シ一通話ハ十分間以內トス

開始時間ハ午前八時ヨリ午后十時迄トス

營口軍政署電話局

● 森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時

一往診　午後三時より

▲患者の入院治療を諾す

▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄

▲姙婦の入院を諾す（產婆大道しげ子）

院長　醫學得業士　森　矯

副院長　醫學得業士　長船郁太郎

●●●●●一本院歯科開設

歯科醫　兒島市郎

森病院（電話一五五）

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行

遼陽西門外　芳文館

奉天大南門內景祐宮胡同　本社支局

大連盤城町　岡野新聞舖

安東縣新市街　天祐公司

新民府　泰東公司

營口青堆子街三百六十四號

硝子製造　菅野玻璃廠

THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

廣告

一各國洋服地一切大勉强可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ

並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ

元神廟街日營貿易筋向と

東營口元神廟街　寶泰祥　福興洋服所

古料理

滿月

平野町（電一六二）

滿月支店

平野町入口

店主　青木勝憲

各位樣

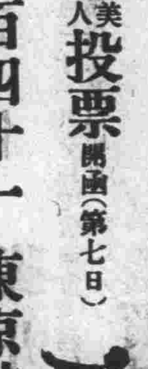
和洋會席御料理

一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は時に割引大勉强仕候

營口永世街二本町

日本館（電話百三十）

●美人投票開函（第七日）



二百四十一	東京館次郎
二百二十	第三樓ゆき
二百二十	万直し年子
百六十四	第一樓よし子
百五十八	日本館たか
百五十	東京館太郎
百二十	菊水すゑ
九十三	萬梅ぽん子
九十	日本館手遊
四十四	金城館金時
四十一	滿月うた子
二十五	初音ゆき
二十二	仝あい
二十二	第一樓春駒
二十二	第三樓よね
十八	金城館金之助
十五	醉月千代
十五	第三喜多八
十五	大吉樓さわ
十	日本館しげ子
四	都樓若鶴
三	滿月しげ子
二	醉月るい
一	滿月つる
一	仝支店鈴子

投票期間　六月四日ヨリ六月十八日

賞品

一等　純金指環　元價　三十圓

二等　寫眞機械コダツク　仝　二十五圓

三等　全紙二枚掛引伸　仝　二十圓

四等　全紙引伸　仝　十圓

五等　半切引伸　六圓　六等　四ツ切引伸　四圓半

七等　八ツ切　三圓半　八等　カビネ　二圓半

九等　紀念帖　一圓半　十等　繪はがき　三打

投票場所　二本町東京館前　永世街鶴の湯前　三船寫眞路地

開函時間　毎日午前八時ヨリ十一時迄

投票ノ方法ハ六日以前ノ滿洲日報廣告御覽被下度候

營口元神廟街　三船寫眞館

月　日

副懸賞　某氏

一等　三味線　一竿

二等　目さまし時計　一個

三等　裕衣地　一反

會席料理　三日月　營口警務課前南に入る

新荷着
▲板材木▲木炭
▲生石灰▲竹、疊
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
(電話百五十二番)

東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東清鐵道
遼河
貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール
日本酒澤の鶴
洋酒、食料品
和洋鑵詰、食器
内外煙草、葉卷
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣
彩票
每月
大連
南洋
湖北
發賣
本店 長崎
支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日清合股
昌
滿洲昌圖株式會社營口分局
營口元神廟街第貳九八號
總局
盛京省昌圖府東街
既設分局
牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辨左開生理
一、東清鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨滙兌
五、各支店所在地棧房
彙辨關内外鐵道又海外轉運(與大清通運公司連接)東清鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房而議爲荷特謹白倘路途倘有水濕毀壞短少等之指傷本公司言明按卸地市價包補此

工
營口元神廟前
飯塚工程局材料部
(電話百三十五番)
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

白米、醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、淸酒澤の鶴特約
東京タクアン其外和洋酒類
(營口無比廉價販賣す)
營口永世街第廿八號
大原洋行

石材
石灰
大販賣
英治洋行
(電話三二)
(營口西北街)

衛生飲料好適
田庄臺大盛貯氷公司
氷
發賣元
營口元神廟街成功號三階
田庄臺大盛貯氷公司販賣部
(電話一三四)
特約
營口二本町日莊洋行方
丸山氷室
(電話一六九)
販賣店
營口永世街(大和館向)
三輪衛生軒

上海
中井洋行
專運日本各式紙料
本行謹啓者年來與日本製造名廠訂有專約凡新聞紙印書籍各式紙料草紙、棉紙、紙板、洋紙、張り紙、印刷機器、連史紙、字紙墨其他各件一切統由本行出售凡各界惠顧者請至上海江西路五十一號門牌可也
中井洋行

商號
キ キ キ キ キ
夏もの大賣出し
永世街第貳市場前
木村呉服店
(電話八八)
六月九日より六月十三日まで
奉天小西關大什字街南へ入
出張日章館方

今回海陸連絡の便を計る爲め當行汽船穎朝丸、摩耶山丸、第二攝海丸、中國丸の四隻を以て大坂、神戶、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿州内地には左の箇所に出張所を設け海陸及輸送輸出入品委托販賣業に從事仕候に付き陸續御用仰付被下度候也
猶東清鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候
本店 大阪市西區西道頓堀貳丁目 河邊商店
支店 營口元神廟街 松茂洋行
大連信濃町百十一號 松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路 松茂洋行出張所
鐵嶺西門外 松茂洋行出張所
昌圖府驛 松茂洋行出張所

自造
煉瓦
●瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組
(電話八十六番)

銘酒劍菱
遼陽停車場向と
池上出張店

天然淸水氷發賣廣告
奉天
倉庫、儲 每倉庫約二十五万斤
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候
奉天小西門外内
大仁洋行

風景佳絶、旅館、料理、遊技完備
滿洲第一湯崗溫泉
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀傷
營口○—大石橋○—海城○—口湯崗溫泉全停車場—遼陽○—奉天○

謹告
弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇家事萬端一大刷新を加へ御手輕御淸遊に適する機店中車輪の大勉强何卒倍舊御愛顧の程伏して
願上候
店一同
御客樣
奉
營口永世街第壹号
電話四十一番
(彌生跡)
醉月

○板材木　○蚊張
○金物類　○金庫
○疊建具　○花蓙
○椅子テーフル　○ペンキ
○洋燈類　○叉具
○鰹節雜魚　○紙類
○酢醬油　○罐詰
○其他雜貨色々
新荷着大安賣
石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店

松岡病院
●松岡病院
内外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄
(電話一五一番)

質屋營業
精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口南永世街毫第三十六號
北斗洋行質屋部

廣告
五月三十一日を以て當商會と關係絶ち候條此段廣告に及ひ候也
小竹倉之進
藤井一郎
日營貿易商會

宮門抄

補十四日
吏部 翰林院 正黃旗值日無引見
召見軍機
十六日
禮部 宗人府 正紅旗值日無引見 志公假滿請安
召見軍機

上諭恭錄

補十四日奉
旨翰林院侍講著葉昌熾補授欽此
十六日奉
上諭江蘇常鎮通海道員缺著朱恩紱調補榮恒著補授江南鹽巡道欽此

譯論

鯨鯢外交論（譯法學博士中村進午著）

據陽三月十七日。耶効烏雜誌所載。特古德爾福列土秩梅兒滿氏。題外交術論。其首文曰。蓋外交官。須有戰勝困難特別之技能。故任外交官。必不可不由最有能力。最卓絕人物之內選擇之。然有時實缺乏此種之人物。此誠可歎者而一般之外交官。徒用意於外面之裝飾。而逐流於交際形式之末節而已。夫外交官如徒飾外貌。能巧辭謙禮。則無論何人。隨其教育與慣習。亦無不可得而為也。特在高尚意義外交官之精神能力。與其天才均屬大賦者。故欲採斯天才。以補外交官。則不須問其身分地位之如何。而必不可不廣求於民衆之內。今之採用外交官。則限政府內之有權力者。且與有勢力之員。或足當此關係焉已耳。蓋無論何國。亦未免有所缺點者也。所謂廣覓天才。必求於民衆之內。雖則難矣。而依立方法之次第。非必屬不能之事如使於四方。不辱君命。實不俟試驗成績。而後得達其職分也。（譯曰從來日本之任外交官。即考試其才能。以中科及第者。授任為外交官之職。）凡自維新後。我日本外交之不振久矣。夫如千島樺太之交換也。條約改正。數次之失敗也。對韓政策。數回之蹉跌也。日清戰後之交涉也。日俄戰終之和約也。此等之外交。最顯著之大敗也。就其中雖非無可賀頌者。然比於軍力強壯。與國力發達之倍大。則如外交之成效。唯獨覺其程度極簡鈍。畏憚外國。而不敢觸其憤怒者。是拙之更拙者也。當（波堵麻斯）即日俄議和之美國地。）議和時。亦談言因滿洲日軍隊之氣力。漸見缺點。故此議不能不稍有遷就。噫此言實因無他藉口。而強辯之遁辭也。外交之勢。固雖不能不靠其實力。然憶昔千八百七一一年之戰。致大敗北。而委其首都於敵軍之蹂躪。彼法國非僅止將。（阿爾沙斯羅雷奴）之還附歟。（譯者曰。普法之戰。法國雖至失首都之大敗。然京媾和之談判。僅以普國原有之阿爾沙斯羅雷奴地土。還附普國而已遂結其戰局。然則大戰敗之法國。只將敵國之土地。退還敵國。而僅失一坏之侵略地耳。此所謂法國敗於戰場。而勝於外交者也。）夫以譎詐百端。將制勝於談判之場中。亦非外交之本義。昔馬其雅伯梨。（即英國古日外交家）之主義。與今日之外交有所參商。而不能相容也。又昔英國耶利沙伯司女王之時。有薩賢律屋敦氏。謂公使者。即為謀國家之幸福。赴外國行詐欺者也。此言亦不合於今日外交之通義。若如無信義之外交。是失列國之同情。買仇怨之根源耳。至若要求巨額之償金。忽一轉而棄之若敝屣。抑何以果信其要求之出於誠意哉。（譯者曰此言即指小村男。當日俄談判之開始。向俄國維勇伯。要求巨額之償金。其後以一言棄之事也。）故外交非商人之眞似也。是故糊塗一時。非外交之能事。即以強奪埋。亦非外交之能事。且長于學問。熟達文墨。巧于詔諛之辯辭者。皆非外交之能事。夫外交似音樂然。若非有天賦之聲質。則必無好音也。（譯者曰天生萬物。必有優劣之性質。其質劣。則其聲惡也。其質優。則其聲善也。如金玉有金玉之聲。鐵石有鐵石之音。自古未聞有鐵石鳴金玉之聲。與金玉鳴鐵石之音者。又未曾聞人間有凡才。而能盡天才者之賦職者也。）是故非有天才則不能也。（未完）

中外要聞

●覲見日期未定 內廷消息言 聖躬大安惟 覲見內外臣工日期現尚未定

●俄人干預黑龍江路權 黑龍江省齊齊哈爾抵墨爾根鐵路前經該省商紳稟程雪帥請自辦俄督聞之極力反對照會程雪帥略謂此項路權前由俄國駐京欽使照會外部請允俄國築路刻正在磋商之際未見核奪然貴將軍任意允認華商自辦實係有意阻撓俄國利權等語已由程雪帥據實電稟外部請示辦法又聞俄人於墨爾根齊齊哈爾等處佔有諸多礦產故如該鐵路權歸華人自辦則此等礦廠大受影響故哈爾賓俄商等必欲將此路歸俄人把握屢次電稟駐京俄使請達其目的云按黑龍江全省鐵路前經程雪帥奏請自辦已邀俞允故程雪帥是否允認省紳自辦全係權限內之舉動然俄督越俎干預要挾多端如係確實其舉動頗係可惡執筆人深望外部電飭程雪帥嚴詞拒斥以保全利權

●東三省之鬍匪 據奉天函云奉吉江三省鬍匪仍舊滋亂擾累商民殆不堪設想至於鴨綠江沿岸一帶尤極猖獗大股鬍匪千百成群白晝出刼附近商民無一不受擾累商務為之大形蕭索但因各省兵力單弱軍需匱乏未能勦辦聽其滋擾故鬍匪有恃無懼兇燄日長星火燎原殊可慮矣

●定期議江蘇路事 上年蘇省官紳提倡自辦鐵路之議開設公司籌集股欵公舉王參議清穆為路工總辦聞該公司因已經籌有的欵擬從速築路以資商工業之發達現定于月之十九日在江蘇會館邀集同鄉官紳集議路務以便及早開工

●安設榆錦電線 中國此次安設由榆關錦州抵營口電綫以便士商通信但錦州抵營口間雖已安設而榆關抵錦州久未通綫刻下正見告竣故將來由津抵營口通信必形靈便也

●美擬在中國設法庭 美國議院已經議定於中國地方設立法庭擬擇於上海、漢口、天津、廣東、每年開辦一次云

●美舊金山微震 美國舊金山阜於日前（禮拜一夜間）微震然毫無損害

●學堂教習被果 西班牙國巴爾塞羅奈市摩鐵倫學堂總辦與教習數人均抱無政府主義刻被緝捕查該學堂係投炸彈之摩拉爾之肄業所云

●炸彈自製 西國警務衙 聲明據總辦等之言實係摩羅爾於巴黎市自行製造炸彈云

●兵員因傷斃命 西國馬德律特市兵員因傷斃命者已數名查係因受炸彈毒血歸心想彈內必有毒葯也

●擬增資開打箭爐銀礦 錫良電商部擬增添資本由官商合辦打箭爐銀礦按該礦近經礦師勘查礦苗甚旺云

●請示宣布藏約 聞駐藏大臣有泰電詢外部言西藏番僧猜疑中英藏約可否將該約向全藏宣布以安番情乞示遵辦

●電保送留學生 學部奏定每年八月考試留學生已奉旨依議茲聞學部電致各國出使大臣令其留心物色留學卒業生屆期保送到京考試以便錄用

●臨浦因乏米滋事詳誌 浙江臨浦鎮乏米滋事已見專電茲悉該鎮隸蕭山縣管轄近因米價既漲糧食益乏而米行所積之米復被上江金衢等屬陸續購去適浙垣大吏有查禁米糧裝運渡江之說由是互相謠傳謂衢嚴既乏存糧而紹屬來源亦絕因之民心惶惑愈甚致有頑悍之徒到處煽動故皆爭相購米存儲各鄉民聞風自危初五日午刻均赴各米店爲難頑民即乘機而起肆行毀擊擁入店內任意搗物如乾泰鼎裕老成昌穗春德潤德成泰恒祥等米石均損失甚鉅而乾泰之房屋亦被砍壞銀洋衣物無一留遺雖粗重木器概皆砍折投入河中各頑民旋又自行爭論砍傷數人而散當由該鎮米業被毀之數十家聯名分投府縣具稟并專人到省上控請查明核辦現省憲得悉內地乏糧較省垣尤甚恐迭滋事端已飭府縣仍准商民採辦米口裝運赴紹衆及金衢等處接濟以維民食云

●西平匪首被擒 河南函云西平匪亂百姓受害不淺首惡苗金生逃匿鹿邑縣境內昨經田振邦分統偵知密派妥弁立時拿獲飭馬步全軍解往西平懲辦正值收麥之際鄉民遍野多荷鋤以觀云

●南美洲革命之風潮 桑港電稱南美洲共和國瓦第馬拉現因革命蜂起故一切秩序紊亂異常總統基諾剌躬親指揮官兵與革命相抗拒剌未彈壓得法形勢頗甚危急官兵在極難措置之境遇等語按瓦第馬拉共和國係西一千八百七十四年所刱定其立法權統歸國會所範圍議員由國民中每三萬名公選一人以充之其任期定四年再行更選據一千九百三年所調查全國人口八十四萬二千一百三十三名其中六分爲純種之印度人他尚四分概係混合血種由歐洲移住者又有一千三百五十人許產物珈琲爲進出之大宗概係德意志人耕植次則甘蔗尤多

雜報

●訪員答函 昨聞漁業公司向本館來函幾與訪事者有次骨之恨指爲邪說目爲污衊有欲得而甘心之勢不知凡屬報館豈有偏私既請之於當道復達之於政府原爲開通風氣轉達下情有言論自由之權無挾私毀譽之事此報館之天職然也而訪事者尤貴仰不愧於天俯不怍於人如有一毫偏私天地鬼神實共鑒之故職在有聞必呈酌裁可否主持公論倘有訛傳急爲更正雖遇大力者出而挾制而本館與之折衝不能出訪事者任其咎爲且訪事者不過側聞竊聽據實呈報然每於美善者極表彰之勉其進勵橫暴者稍裁抑之望其自新所最難者多是一面傳聞不能親向詰問澈底清查或致有差謬耳即如業魚諸人挾忿紛傳捐欵有約計二十萬元之多者有約計二十餘萬元者尋聞公司人云有日三萬元者又有日六萬元有餘者兩造人云已分四等訪事者無親向盤查之權何由得其確數哉亦惟人云亦云倘於已甚者剪裁呈之君等云有稅單圖印一切爲據船隻不過千餘魚船人云約三千尤多君等云絕無威脅違限倍罰之說該等紛云違限定罰十倍且更以兵力威脅不容緩頰云云本訪事稍爲減要報呈尚不勝魚民之請今而再四思維或該等挾被捐之怨恣意宣揚以圖洩私忿耶雖不干已者亦相與侈談信口雌黃即前之報端載衆願難遂所謂可信之二三不可信之七八也其信然乎聞來函要指實該等姓名此殊不合也訪事者由來到處旁採竊聽不能顯漏職事猶恐爲識者造言所欺耳何得盤詰姓名乎惟聞旬前業魚諸衆宴會於寰海樓約爲永保太平會團同所有業魚者一切聯名擬稟於日本監督叩懇轉向我國上憲爲衆民請憐蟻命云云乃聞經多人在場勸諭暫止不識後如何也要之貴公司不悉報館之公例猶本館不悉貴公司之事實耳近聞總辦黃公乃光明磊落之人南城所來之人民多感頌其仁聲然一人之智慮或有不逮諸君既輔總辦辦公且奉大憲之命似宜先行曉諭將魚捐則例遍示人民其有貧販資本微少者不能納捐尚可改圖別業不致該等藉口宣揚驅而強捐不容置辯則憤懣怨言突被捐折資本大半使興販不能告貸無路此公司之所以爲怨府也又謂網船等網魚無多有實網者雖非爲捐所致未必果有其情乃一時謠訴紛紛一切皆歸怨於捐之苛焉到處宣揚逢人首論君等竟未之聞乎不思正本清源徒責本館所載不韙如此通埠悉知之事豈容報館默默哉若不爲之塞諸衆口後來蜚語更不可知焉縱勉爲正之其如衆語之紛揚何不過同受其謗耳君等來函囂囂致辯一味盛氣淩人視本館如漁戶意可頤指氣使鞭撻從事耳然而諸君殊無謂也然而本館訪員並不以此函爲介介也

叢談

●亞洲人種之由來 每有人謂亞美二洲以白令海峽本爲相通故其人種之源必出於一在古時或由小舟航渡或爲大風所吹刮事多有之惟有以爲亞洲人入美有以爲美洲人入亞尚無左證耳紐約大博物院之首董大富人也欲研究此問題特捐巨欵派理學博十數人至白令海峽之兩岸攷查野人之風俗與其古昔所傳之語言旅居已有五六年之久近始返國其報告之大略云前人謂美洲紅種土人由亞洲來者以今驗之殊不足信蓋在上古時代美洲之人先移往亞洲故西伯里亞人種與美洲之紅人種有無數相同之處即其貌相亦不過由衣服不同以至互異一經更換即無人能分別之其同出一源信矣即以紅種人易日本人之衣服與日本人無殊日本人易紅種人之衣服亦與紅種人無殊是以明據也要之世界人類初無二祖豈特亞美哉按東亞人種凡分數派最先居於中國者爲苗種當五千餘年之前或即亞美相通之時代也若夫華種（即漢種）則由西方沿崑崙山脈而移殖於黃河兩岸所謂黃帝之種族固決非來自東北者古書具在尚可攷也

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉減較之取購本處者其價目格外公道 貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

氣溫 最高溫度七十九度二 低七度七 最低溫度五十九度四 低二度七

營口旅館料理店案內（いろは順）

旅館料理 第一樓 元神廟街九十六號（電話八四番） 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理並ニ溫泉 一力 毎日新湯 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前（電話一八七番、四番） 店主 熊田粂次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三軒

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街（電話一四五番） 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

御料理 梅廼家 營口二本町 田村瀧太郎

料理 萬梅 豊濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百三十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

さるそば 第一更科 營口元神廟街 / さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

御旅館 品川館 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案內

商人御定宿 瑞豊館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話 號）

會席御料理 高等御旅館 天神樓 溫泉付大勉强キレーヂワイシヒ 奉天小西關大街北側（電話 號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話 號）

旅館料理店 梅松館 奉天城內灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話 號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 日章館 牛肉雞肉すき燒 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入（電話 號）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎
今回大改良を加へ旅館專業にし御客様の便利を斗り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案內

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 林德松

御料理會席 秦永館 主任 朝枝園提

旅館西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館料理業 公陽館 主任 宮川秀基

御料理會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理色々應御注文 凱旋亭 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席御料理 玉家 主任 西野治三郎

和洋御料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西門外一七号 主任 上松粂治郎

金城館

御料理 本店 奉天小西關新來富街 金城館（電話十九）

御旅館 奉天小西門街大什字街 金城ホテル（電話二〇）

御披露

追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戸生粋の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方様には一入の興味を感ぜらるゝことゝ奉存候尚樓上等も暑さに應じ設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散步の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理 支店 營口永世街 金城館（電話八三）

御旅館 支店 營口永世街 金城ホテル

御料理 支店 大連市吉野町 金城館

御旅館 支店 大連市吉野町 金城館

廣告

大阪鐵田組支店開設

今度新に內地より技師及職工を傭聘し土木建築一切の受負業務開設候に付大小に拘らす御注文の程奉祈上候

假事務所營口西北街高砂ホテル內 主任 鐵田米吉

總經理批發 電話百九十番 營口永世街 回天堂三木大葯房

陸海軍人及華族、醫藥學博士より賞狀を賜ふ

懷中良藥 ゼム

氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美す

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、馥郁たる香氣を有し消化と毒けしに効ある良劑也

ゼムは氣候の變る風土異る惡臭の場所に携帶し常用せば時候あたり、食傷、水傷を治し流行惡疫を豫防なす一等劑なり

ゼムは紳士、貴婦人、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合場、雜踏場、宴席、汽車、汽船中に於ては欠くべからざる要劑なり

ゼムは二三粒を含めば精神快活口中優雅佳香を放ち人座爽快を感ぜしむ故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に實用なす貴重良劑なり

藥價 七十五粒拾錢 百六十粒貳拾錢 四百卅粒五拾錢 九百粒壹圓 新意匠容器ゼム入廿錢

日本一手發賣元 東京馬喰町二丁目 愛國堂 山崎榮二郎

支舗 大阪高麗橋二丁目 山崎兄弟商會

●全國到る處藥店化粧品店に有●にせ物御注意を願ふ

新荷着

高等麥酒スペシヤルライト

毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麥酒スペシヤルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候 敬具

スペシヤルライト 一函に付 銀十一圓五十錢也

六月

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

滿韓境上唯一樂園 五龍背溫泉

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半溫泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁眺望絶佳今ヤ新綠滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ

當溫泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、癩病等ニ特効アリ

S/K

船毎に新形流行品到着!!

中折帽子、夏座蒲團、夏屏風、硝子球
浪花簾、花莚、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

御料理旅館 扶桑館

奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

一和洋御料理 遼東館

遼陽城內東街

本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

爲替相場（六月十一日）

日本向 百〇一圓（軍票百圓ニ付）
上海向 七十一兩（同）
天津向 一百三圓六十二錢五厘（百弗ニ付）
芝罘向 一百〇三圓六十二錢五厘

日本品最近物價表 加藤洋行

紙類
一半紙 全一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 七圓五十錢
一仙花紙 一帖（六十枚） 六十錢
一巻紙 一圓

一全狀袋 二十枚續 三錢二厘以上四錢
百枚 十三錢以上十八錢

室內裝品飾及寢具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 八圓五十錢以上三十五圓
一毛布 五圓五十錢以上十四圓

一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄縁 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 全 三圓五十錢
一由加多緞 全 一圓七十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 銀四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙
廣告料 二十字詰一行一回 銀二十仙